

2021年6月23日

報道関係各位

GMOメディア株式会社

コロナ禍でも市場規模は125%成長の175億円！
プログラミング教育ポータル「コエテコ byGMO」×船井総研
「2021年 子ども向けプログラミング教育市場調査」を実施
～4年後の2025年には400億円に市場拡大と予測～

GMOインターネットグループのGMOメディア株式会社（代表取締役社長：森 輝幸 以下、GMOメディア）が運営する、小学生向けのプログラミング・ロボット教室情報掲載数業界 No.1^(※1)のプログラミング教育ポータルサイト「コエテコ byGMO」は、経営コンサルティングサービスを展開する株式会社船井総合研究所（代表取締役社長 社長執行役員：真貝 大介 以下、船井総研）と共同で、「2021年 子ども向けプログラミング教育市場調査」を実施いたしました。調査は2018年から開始し、今回で4回目となります。

本調査では、子ども向けプログラミング教室数と教材費、毎月支払われる受講料から「子ども向けプログラミング教育市場」の規模予測を算出しております。

(※1) 2020年12月時点。MMD研究所調べ。

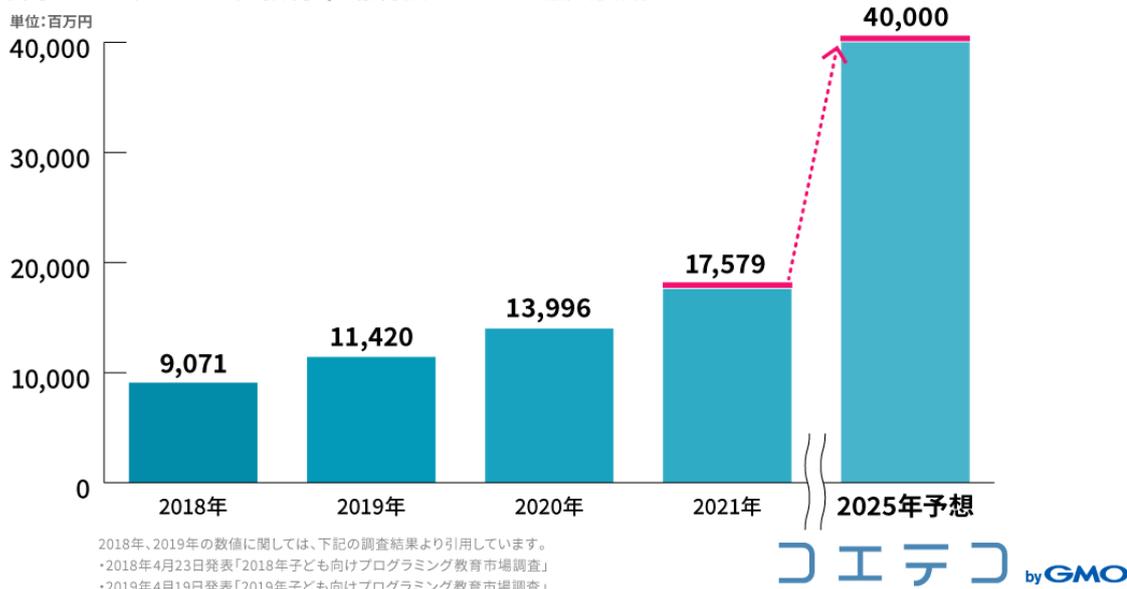


《ポイント》

- 日本の子ども向けプログラミング教育市場、3年間で約2倍に拡大。
コロナ禍でも前年比125%と二桁成長、2025年には400億円市場に拡大と予想
- 教室数は2021年6月9日現在、日本全国で1万900教室。
2020年6月時点では9,807教室であり、1年間で1,000教室以上増。

■子ども向けプログラミング教育市場はコロナ禍でも前年比 125%と二桁成長、2025年には400億円規模の市場に

子ども向けプログラミング教育市場規模 コエテコ×船井総研調べ



子ども向けプログラミング教育の市場は、GMOメディアが調査を開始した2018年には100億円に満たない規模(90億7,100万円)でしたが、翌2019年に100億円を突破(114億2,000万円)し、その後も順調に成長を続け、今年2021年は前年比125%の175億7,900万円となりました。少子化の進行によって民間の教育産業全体が伸び悩みを見せる中、二桁成長を続けています。

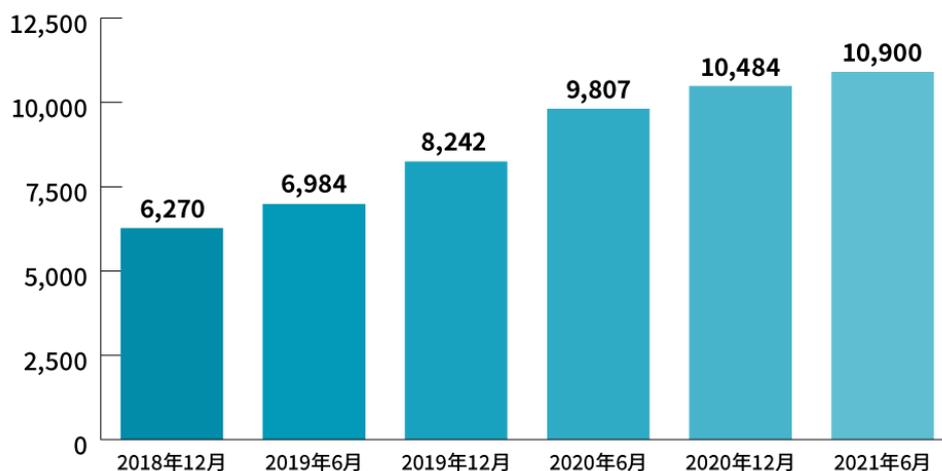
この市場規模拡大の背景としては、2020年度から実施された小学校でのプログラミング教育の必修化が契機となったことはもちろん、その後の2021年度の中学校・2022年度の高等学校でのプログラミング教育の拡充が大きく影響しています。また、コロナ禍を受け、日本社会全体のオンライン化・デジタル化が一気に進んだことで、プログラミングの知識と技術の重要性が改めて認識されたと考えます。さらに2024年度には、大学入学共通テストにプログラミングを含む「情報」が教科として採用されることが決定しており、受験科目となることで保護者の関心も高まっているといえます。

近年、特に小中高の公教育においてプログラミング教育の拡大や推進が目立っていますが、これは将来の予測ができないVUCA^{ブーカ}(※2)の時代を生き抜くためにプログラミング教育を通じて身につく力が必要とされているためです。そうしたことから、今後「プログラミングは必須のスキル」という認識がさらに保護者の中で大きくなってくると考え、そういった影響も加味すると、子ども向けプログラミング教育市場は2025年には400億円規模に到達すると予測します。

(※2) Volatility (変動性)、Uncertainty (不確実性)、Complexity (複雑性)、Ambiguity (曖昧性) という4つの言葉の頭文字を取り、予測ができない時代を表す言葉。

■ 「コエテコ byGMO」の教室掲載数も1万を突破！

コエテコ 教室掲載数



コエテコ byGMO

「コエテコ byGMO」に掲載している教室数は2020年に1万教室を突破し、直近の2021年6月には10,900教室になるなど増加を続けています。近年、子ども向けプログラミング教育への社会的な関心は高まっており、大手教育機関やIT企業なども子ども向けプログラミング教育参入を開始するなど、今後もプログラミング教室の数は増加する傾向にあります。

■ 「コエテコ byGMO」事業責任者・沼田直之のコメント



2021年度の子ども向けプログラミング教育市場はコロナ禍ではあったのですが、公教育でのプログラミング教育の拡充、加えて大学入学共通テストでの情報の教科化などもあり、保護者の方の関心もより高くなった結果、市場規模が拡大したと考えています。

新型コロナウイルス感染拡大を受け、日本社会のDXが急激に進展していく中、プログラミングスキルは必須となってくると思っているため、今後も未来あるお子さんに様々な機会や選択肢を提供してきたいと思っています。

【調査概要】

【調査方法】：「コエテコ byGMO」と船井総研によるプログラミング教育市場関係者へのヒアリング、
また「コエテコ byGMO」と船井総研が保有するデータ、調査機関の公開情報の収集

【調査期間】：2021年3月～2021年6月

【調査対象】：以下に該当する民間運営で月謝制の継続受講型の子ども向けプログラミング教室・スクール

- (1) ロボット製作とプログラミングを掛け合わせて学ぶ「ロボット・プログラミング教室」
- (2) プログラミングを学ぶことに特化した「プログラミング教室」

【「コエテコ byGMO」とは】(URL : <https://coeteco.jp/>)

GMOメディアが運営する「コエテコ byGMO」は、「プログラミング教育がわかる、プログラミング・ロボット教室が見つかる」をコンセプトに、2017年11月に開設した小学生向けのプログラミング・ロボット教室情報掲載数業界No.1のプログラミング教育ポータルサイトです。SDGs「質の高い教育をみんなに」という目標の達成に向け、プログラミング教育に関する最新ニュースや調査結果をはじめ、様々なプログラミングスクールの情報を伝えることで、小学生のお子さんを持つ親御さんを対象に、プログラミング教育への理解を深めるとともに、プログラミングスクール選びの参考となることを目指しています。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネット株式会社

グループコミュニケーション部 広報担当 寺山

TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

●GMO メディア株式会社

広報担当 森島

TEL : 03-5456-2626 E-mail : pr@gmo.media

【GMO メディア株式会社】 (URL : <https://www.gmo.media/>)

会 社 名	GMO メディア株式会社 (東証マザーズ 証券コード : 6180)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 森 輝幸
事 業 内 容	■メディア事業 ■デジタルコンテンツ提供事業
資 本 金	7 億 6,197 万円

【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

※記載されている会社名・製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2021 GMO Media, Inc. All Rights Reserved.